

熊歯技広報

令和3年6月29日発行 第120号

発行所

一般社団法人 熊本県歯科技工士会

〒861-2118

熊本市東区花立2丁目 16-31 鍬永ビル3F 2号

TEL 096-360-9080

メールアドレス : kuma.kengi@gmail.com

ホームページ : <https://kumakengi.net/>

熊本市歯科技工士会講演会開催 令和2年9月13日(日)

2020年9月13日（日）10：00～11：30に国際交流会館にて熊本市歯科技工士会講演会を開催しました。
講師に気象予報士の北島茂さんをお迎えして、「気象災害、そのときどうする？」との演題で講演をされました。

気象予報士としての仕事の内容から豆知識や天気図の見方を教えていただき、
実際にスマホを使って天気図を見て風向きや気圧の流れの見方をレクチャーしていただいて、とても勉強になりました。
また、熊本市の統合型ハザードマップと国土交通省の国土地理院の自然災害伝承碑の紹介を頂きました。

ハザードマップに関しては洪水になった際に、住んでいる地域がどの位置に水がくるのかを教えてくれる事

自然災害伝承碑に関してはこれまでにあった大規模災害の記録が閲覧でき、
住んでいる地域が昔から災害が起こっていたのかを確認できる事
住んでいる地域の情報をすることで、災害が起きた場合でも迅速に対応できると感じました。

会員の皆さんも是非、一度確認してみてください。

熊本支部 田上敬祐



令和2年度 歯科技工業務功労者厚生労働大臣表彰伝達式 令和2年12月17日(木)

12月17日 熊本県庁行政棟新館3階 健康福祉局長室にて13時30分より歯科技工業務功労者の厚生労働大臣伝達式が開催されました。日技65周年県技推薦にて川崎会員が受賞され県より伝達式がありましたので、県会長 市会長 と共に参加してまいりました。

岡崎健康局 局長より表彰状の授与式があり、課長及び課長補佐の方々と少々懇談し終了となりました。
日技推薦厚生労働大臣表彰が宗像会員 日技会長表彰に八代支部の竹山会員がそれぞれ受賞されました。
すぐにでも、祝賀会開催したいところですが、コロナ渦の状況でできませんので、落ち着いたら開催したいと思います。

上村敬三



謹賀新年 令和3年1月5日(火)

新年あけましておめでとうございます。と言いましても心から新しい年を喜べるような状況ではありませんが、新年早々緊急事態宣言が発令されようとしている現状です。

熊本県技におきましても、昨年の2月の終わり頃から全ての研修会 学会 行事等々 中止になり時が止まってしまいました。昨年度は保険改定の年にあたり保険改定講習会予定しておりましたが、中止になり日技指定の顎口腔機能学の生涯研修予定していたのも中止になりました。総会一旦延期とし少しだけ落ち着いた頃を見計らい8月23日に開催致しました。日技の総会 評議委員会共に書面にての決議となり、会務が進行しました。

今年度は新型コロナウイルスの感染に十分注意して 書面及びリモートを含めた 生涯研修 総会を行っていきたいと考えております。秋にはスポーツ大会開催できるような状況になれば開催する予定であります。その折には担当の支部の方々よろしくお願ひ致します。昨年の分まで盛り上がればと思います。

昨年は日技65周年となり熊本県技からも 日技推薦で厚生労働大臣表彰に現副会長の宗像氏 熊本県技推薦での厚生労働大臣表彰に全会長の川崎氏 日技会長表彰で八代の竹山氏がそれぞれ受賞されました。本来であれば祝賀会をしたいところではありますが、このご時世ですのでできません。世の中いつになるかわかりませんが、落ち着きましたら開催したいと思いますので、その時は是非沢山の方に参加して頂き祝って頂けたら幸いです。

会員の皆様には会務にご協力ご理解いただき感謝申し上げます。各支部から理事がでてありますので、ご意見等々ございましたらお気軽に申し出下さい。 本年度もどうぞよろしくお願ひ致します。

熊本県歯科技工士会会长
上村敬三

令和2年度 各都市学校歯科担当者会議 令和3年2月10日(水)

令和3年2月10日 19時より熊本県歯科医師会館にて
令和2年度各都市学校担当者会議が開催されました。
技工士会からは会長 副会長 熊本市会長の三名で参加してまいりました。
この事業は学校における歯・口の健康づくりの取り組みを行ったおります。
熊本県下の各都市学校にてフッ化物洗口に関する取り組みについての報告があり。その後 講演

コロナ渦から抜け出せるフッ化物洗口のススメ
～目的が変われば、計画が変わる～

いさみ歯科きららクリニック 院長 勇 雅大 先生



医療・保健・福祉連携学会 令和3年2月14日(日)

令和3年2月14日（日）13：00～17：00 熊本県医師会館にて第13回連携学会が開催されました。
去年が新型コロナウイルス感染予防の為中止になり同じ内容での開催となりました。
技工士会からは、上村 久木田 吉村 池上 片山の5名で参加でした。

住みなれた地域で、
高齢期を自分らしく生きて最終段階を迎えるために
～共に、どう寄り添っていくか～

このテーマにて特別講演

「人生100年時代は他人事・・・?
～これから生き方、挑せんの意欲～」
社会福祉法人慈愛園 理事長 潮谷 義子氏

基調講演

「人生の最終段階をよく生きるためのアドバンス・ケア・プランニング（人生会議）：概念と実践」
熊本大学大学院生命科学研究部生命倫理学講座
教授 門岡 康弘先生



特別講演 潮谷 義子氏



門岡 康弘先生



分科会 歯科医師会理事 長野 靖弘先生

生涯研修 令和3年2月28日(日)

令和3年2月28日 熊本流通情報会館にて陶山日出美先生をお招きし生涯研修を開催致しました。
陶山先生は久留米大学医学部附属病院歯科口腔外科勤務 2016年3月に退職され現在は仙台歯科技工士専門学校非常勤講師として学生へ講義されてます。

一般的歯科医院では見れないような臨床を色々見せて頂き特に腫瘍切除術後の顎義歯には見入ってしまいました。

「口腔機能修復のための歯科技工士の役割」

歯科技工と命名された技術ならびに学問領域は、

歯科臨床のなかでも補綴科との関連が大きく、次いで保存科、歯科矯正科などと結びつきを持って発展してきました。

そのため、過去口腔外科との関連を持った歯科技工についての系統的成書は多くはありませんでした。

しかし、現在はその情報をNet等で多数散見でき、興味、知識を必要とする技工士にとって多くの知識を得る事ができる様になりました。

口腔外科手術と関連する歯科技工の中でもそれら手術に伴い必要とされる技工、手術結果として予知される機能的障害に対する治療としての歯科技工があり、清水らは（大分大学名誉教授）それらを歯科・口腔外科技工（学）と呼称していました。

従来の歯科技工が補綴領域に対する寄与が大きかったのに比べ、歯科口腔外科技工は

口腔外科・口腔腫瘍外科・口腔外傷・口腔領域先天性形成不全外科などにおける治療処置、修復処置に貢献を期待されています。

そのため、口腔外科技工は今までの歯科技工以上に生物学的学問領域が多く、又は主体を占めています。

それは、一般歯科医療が一般医科領域の臨床研究に近づき、重複してきている事にも相応しています。



陶山先生講演



最後に謝礼と記念品贈呈

令和3年度定時総会 令和3年6月27日(日)

6月27日令和3年度定時総会を開催致しました。

当初はいつもの流通情報会館を予定しておりましたが、6月12日に連絡有り熊本県の規制は13日に解除になったのですが、熊本市の規制がまだあり、6月は使えないとの事で延期のハガキ会員の方々には出したのですが、

UKデンタルの御厚意により借りれる事となり再連絡し無事に開催することが出来ました。

いつものように10時より理事会 1時より総会続けて連盟総会今回は理事会始まる前に衆議院議員野田毅さん
昼食前には衆議院議員木原みのるさん訪問に来られました。

今回の総会は新入会員3名 会員表彰では厚生労働大臣表彰2名

日技会長表彰 県医事功労者表彰2名とあり、今年任期満了により役員改選 新役員2名 退任役員2名で、
後は同じメンバーでこれから2年間会務を行う事となりました。コロナが落ち着き色々な事が無事に開催出来ることを願っています。

会長 上村敬三



野田毅さんに訪問してもらい
ご挨拶をして頂きました。



木原みのるさんに訪問してもらい
ご挨拶して頂きました。



理事会の風景です。



議長は鶴崎会員にお願いしました。

